

# 風評払拭・リスコミ強化戦略のフォローアップについて（環境省）

## 【強化・充実する取組】

### 教育現場の外も含めた研修等

- ▶ 平成29年度、試行的に実施した福島県の教育関係者を講師とする福島県外の教員向け研修について、規模を拡大して実施予定。



### 放射性物質対策を基盤とした環境再生に至る理解促進

- ▶ 除染等の取組を経て、再生に向かっている地域の様子をわかりやすく説明する漫画を作成し、環境再生プラザやその移動展示において配布する等、理解促進に向けた取組を強化。



- ▶ 地域の求める「交流人口の拡大」を目的に、地域の情報発信力の強化（例：PR動画制作）や地域住民と地域外の学生の活動（例：田植え）等の地域活性化事業を実施・支援。



### 県外・海外からの旅行者の回復に向けた施策

- ▶ 三陸復興国立公園の創設を核に、“みちのく潮風トレイル”の設定を行っており、平成30年中に全線の開通を実現させるべく、地元と調整を行う。

## 【新しい取組】

### 相談員等による相談対応の強化

- 平成29年12月27日に、内閣府支援チームと共催で、各市町村の相談員等が集まり、相談員間での情報共有や議論を深める相談員合同ワークショップを開催。
- 平成30年度は、関係者同士の連携を更に強化するよう、夏と冬2回のワークショップを開催予定。
  - ・ 前回ワークショップの議論内容のフォローアップ
  - ・ 相談員間の具体的な連携体制の構築
  - ・ 住民への効果的なアプローチ方法の好事例共有 等



### 県外からの旅行者の回復に向けた施策のうち、教育旅行の回復に向けた施策

- 教育旅行回復に取り組んでいる福島県観光物産交流協会を通じ、福島県を教育旅行先として検討している学校の要望に応じた、教職員、児童・生徒、保護者向けのセミナーを開催する取組を開始。

## 【その他の取組】

- 新宿御苑など国民公園等を活用し、積極的に情報を発信。
  - ・ 平成30年6月、「京都御苑ふくしまウィーク～味わい、楽しむ、ふくしまのいま～」を実施